

関東学生対抗軽自動車6時間耐久レース OB／一般の部

常磐松自動車倶楽部参加要領

【趣 旨】

常磐松自動車倶楽部の活動の一環として、全日本学生自動車連盟関東支部が主催する軽自動車耐久レースへの参加を通じて、モータースポーツ精神の醸成を図るとともに、他大学 OB・OG と交流し、親睦を深めながら現役学生への技術指導及び支援を行うことを目的として、軽耐久レースへの参加と激励会を実施する。

【2025.10.11 開催（予定）OB／一般の部への参加】

- 1) 事務局担当は、常磐松自動車倶楽部の事務局が兼務し、参加ドライバーの募集と取りまとめを行います。
- 2) 車両担当は、常磐松自動車倶楽部会長、監督、事務局長の協議により、指名された者が車両制作を行います。
- 3) 1 台につきドライバーは5～7名以内とし、8～9名となった場合は2台エントリーを行うかドライバーと協議します。また、10～14名となった場合は2台エントリーとします。
- 4) 参加申し込みは、令和7年8月1日（金）から9月20日（土）とし、最低5名のドライバーを確保できない場合は、大会への参加は行いません。
- 5) 1 台のエントリーにつき、15 万円をドライバー数の均等割りにて会費〔車両制作資金〕として支払うことが必要です。また、参加ドライバー数が確定しだい金額をお知らせします。なお、大会が中止となった場合は、要した費用の一部（部品代等）を差し引いたうえで返金します。
- 6) 費用については、会費、繰越金、繰入金、常磐松自動車倶楽部からの助成金、寄付金、激励会助成金、雑収入によって賄われます。
- 7) ドライバーの都合により、大会当日に参加できなくなった場合も、会費は返金しません。ただし、代理ドライバーを確保した場合は、代理のドライバーとの協議により、会費を引き継ぐことができるものとします。
- 8) 競技中の転倒等により、車両の更新が必要な状況となった場合は、当事者となっ

たドライバーには、車両製作費の一部の別途負担について協議させていただきます。

- 9) 1 台のエントリーにつき、ドライバーが協議して、学生部門（翌日）のオフィシャル 1 名を選出していただきます。なお、オフィシャルには謝礼として 5 千円を費用から手当します。
- 10) 車両トラブルによるリタイヤの場合も、会費は返金しません。ただし、翌年の参加に際して、ドライバーとして優先して運転することができます。
- 11) 参加ドライバーにおいて、軽耐久の参加ライセンスを所持していない場合は、全日本学生自動車連盟関東支部が事前に開催する講習会に参加する必要がありますので、別途連絡させていただきます。

【2025.10.11 開催（予定）の激励会】

- 1) 企画担当は、事務局から指名された者及び卒業後 2 年以内の者とし、宿泊場所の確保と激励会の出席者を募ります。
- 2) 令和 7 年 8 月 1 日（金）から 9 月 30 日（火）までに出席者を募ります。
- 3) 激励会に係る費用については、出席者（現役学生をのぞく）からの会費、常磐松自動車倶楽部からの助成金、寄付金、雑収入により賄います。
- 4) 費用に余剰が生じる場合は、OB／一般の部への費用として助成することができます。
- 5) 激励会は、OB／一般の部への参加が行われなくなった場合も開催します。ただし、耐久レース自体の開催が中止された場合は開催しません。

【常磐松自動車倶楽部軽自動車耐久レース参加組織図】

